

空腹時にのめる優しさで、効く

*ただし、かぜによる悪寒・発熱時にはなるべく空腹時をさけて服用してください。

第2類医薬品

タイレノール[®]A

頭痛・発熱に



重さ1錠：0.46g
長径：17.2mm
短径：5.7mm
厚さ：4.7mm

白色の錠剤

特徴

- タイレノール[®]Aの有効成分アセトアミノフェンは「解熱」と「鎮痛」という2つの効果を併せもつ成分です。
- 主に脳にある「体温調節中枢」に作用し、血管を広げることで体外へ熱を逃し、熱を下げる働きをします。
- 脳の中の発熱や痛みの情報を伝える物質を抑える作用で、頭痛や生理痛、関節痛などさまざまな痛みを和らげると考えられています。
- 胃にはもともと、胃酸から胃壁を守るプロスタグランジン(PG)という物質があります。
- タイレノール[®]AはこのPGにほとんど影響を与えないため、「空腹時」にものめるやさしさで効くのです。ただし、かぜによる悪寒・発熱時には、なるべく空腹時をさけて服用してください。

効能効果

- 1.頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 2.悪寒・発熱時の解熱

用法用量

次の量を服用してください。ただし、かぜによる悪寒・発熱時には、なるべく空腹時をさけて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1錠	3回まで。 服用間隔は4時間以上おいてください。
15歳未満		服用しないでください。

品質保証期間

3年

成分

1錠中

はたらき	成分	分量
熱を下げる・痛みを和らげる	アセトアミノフェン	300mg

添加物：セルロース、アルファー化デンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、D-マンニトール、酸化チタン、タルク、カルナウバロウ

タイレノール[®]Aが空腹時でものめる理由は？

タイレノール[®]Aが胃にやさしい理由は、単味の有効成分であるアセトアミノフェンの効果を発揮するメカニズムに関係しています。アセトアミノフェンは、プロスタグランジン(以下PG)の産生を抑制し、痛みの感受性を低下させて鎮痛作用を示すとされますが、主に脳(中枢神経)に作用して末梢での作用が弱いという特徴があります。そのため、胃におけるPG産生能への影響がほとんどなく、胃腸障害を起こしにくいのです。

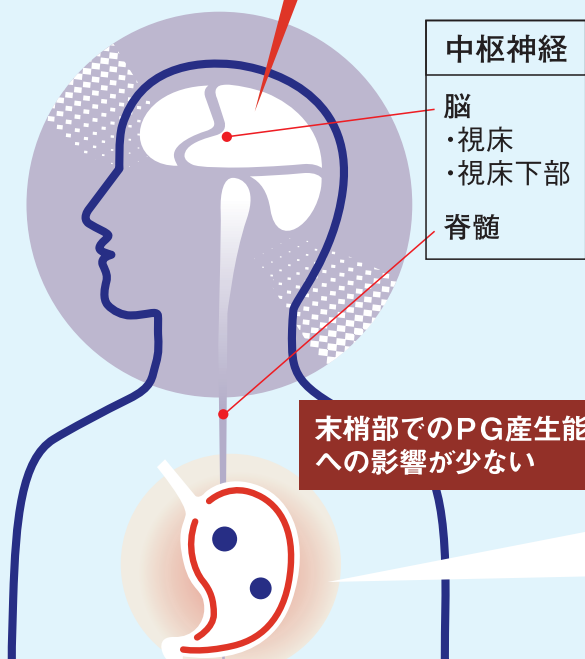
プロスタグランジンとは

プロスタグランジン(以下PG)は熱を上げたり、痛みを強くするはたらきをしますが、胃では、胃酸分泌を抑制したり、粘液を分泌したりして、胃を保護するはたらきをしています。そのため、胃でのPG産生が抑制されてPG量が低下すると、胃の防御機能がおとろえて胃腸障害が発現しやすくなります。タイレノール[®]Aは、胃におけるPG産生能への影響が少ないため、胃腸障害を起こしにくいのです。

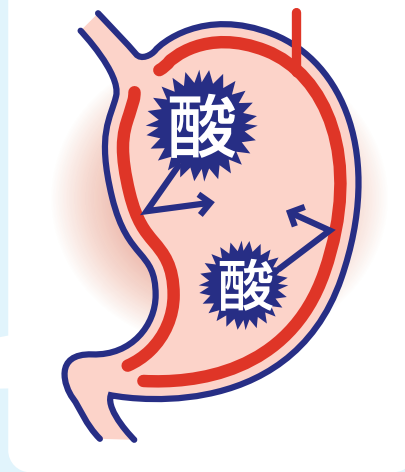
タイレノール[®]Aの作用メカニズム

タイレノール[®]A

鎮痛作用: 痛みの感受性を低下
(その他、解熱作用がある)




プロスタグランジン



(イメージ図)

販売名・包装・メーカー希望小売価格・バーコード

販売名	タイレノールA		
	10錠	20錠	30錠
包装			
メーカー希望小売価格	888円(税抜価格808円)	1,445円(税抜価格1,314円)	2,090円(税抜価格1,900円)
バーコード	 4 987910 003030	 4 987910 003047	 4 987910 002705